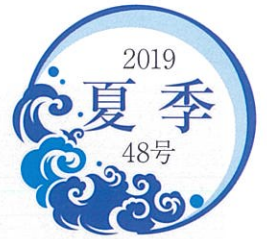


のシルバール あんじょう



2019
夏季
48号
会員数=994人
男=595人
女=399人
令和元年 6月末現在



熟練の技! 丁寧な作業! 私たちにお任せください!



「襖班」^{ふすま}の紹介

襖班は軽トラックを所有しており、お客さんから貼り替え依頼があると引き取りに行く。家が古いと梁^{はり}が下がり襖や障子が外れないこともある。そういう場合はジャッキを使って外すが、納品時にはお客様が簡単にはずせるよう調整してくる。

引き取ってきた襖や障子は茶色く日焼けしていることが多く、紙ほこりが舞う中で剥がし作業を行う。破損しているところが見つければ補修もする。そして、襖紙や障子紙を貼る作業となる。

全ての工程においてコツがあり丁寧に作業すると仕上がりがきれいだ。

動きの悪かった襖や障子も微調整することにより軽くて滑らかに動くようになりお客様も大喜びである。そのうれしそうな笑顔を見られることこそが私たち襖班のやり甲斐である。

(守田 義久)

目次

- 令和元年度定時総会…………… 2
- 教えてください、会員さん! …… 3
- 輝いています、会員さん! …… 4

令和元年度 定時総会開催

去る6月14日(金)安城市市文化センターマツバホールにおいて、令和元年度定時総会が683名「書面決議も含む」の会員の参加を得て、盛大に開催されました。本総会は天野理事の開会のことばに始まり、続いて神谷市長よりご祝辞を頂きました。その後、大見会長よりご挨拶があり、顕彰へと移りました。多年にわたるセンター事業へのご尽力を称えて、模範会員等50名の

方に表彰状、感謝状に記念品が授与されました。

続いて石川副会長が議長に選出され、議案審議に移りました。平岩事務局長より平成30年度事業報告、収支決算報告等が説明された後、それぞれについての質疑が行われました。原案は全て可決され、総会は無事終了しました。総会終了後には、安城市音楽協会様によるコンサートが開催されました。箏と尺八、歌とピアノで、親しみやすい歌謡曲を披露してくださいました。演奏に合わせて参加会員も合唱し、会場は大いに盛り上がりました。



安城市長
神谷 学



安城市シルバー人材センター
会長 大見 敏昭

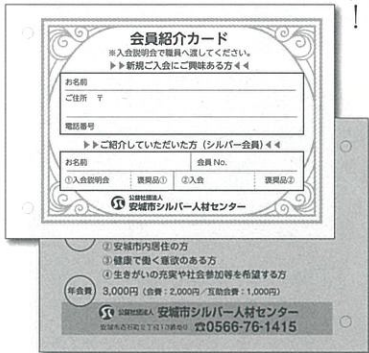
第3次中期計画が
策定されました！

行動計画を毎年定め、事業の実施と進捗管理に努めていきます。

第3次中期計画における
3つの大項目と目標

- 1 会員対策
「全シ協策定の第2次
会員100万人達成
計画のクリア」
- 2 就業対策
「派遣事業」契約金額
の1億円突破」
- 3 運営基盤の強化
「会員増大を見据えた
事務局体制、土地、
建物の確保」

本年6月からは、中期計画に基づき、「**会員紹介カード**」制度をスタートしました。この制度は、ご家族やご友人をシルバーにご紹介いただいた方に、褒奨品を進呈する新企画です。ご協力をお願いいたします！



会員紹介カード

安全就業啓発DVDが
完成しました！

安全プロジェクトの一環で制作されたDVD「仕事の原点」が完成し、定時総会終了後に上映会が行われました。ご覧いただいた皆さんはどのような感想を持たれたでしょうか。

このDVDは、県内外のシルバーで就業中における怪我や死亡事故が多発していることを受けて、安全就業を会員の皆さんに徹底していただくために制作されました。安城市からは佐藤主任がプロジェクトのメンバーとしてDVDの制作に参加し、職員や会員さんがエキストラとして出演しています。このDVDが、会員の皆さんに今一度安全就業について考えていただくきっかけとなり、事故ゼロへと繋がっていくことを願っています。





教えてください! 会員さん!

JR安城駅 駐輪場管理



JR安城駅駐輪場(南口・北口)で働く会員さんにお伺いしました。
午前(6時~)、午後(12時30分~)とシフト制で出勤し、
受付・整理整頓等、莫大な台数の自転車の管理をしております。



豊田 弘さん

- ①実際にやってみて、自分に合うことがわかり大変満足しています。
- ②個人的には特にありません。職場では人の接し方で苦労することはあります。
- ③お客様に迷惑をかけないように注意を要しますが、業務は自由もあり楽しく過ごせています。
- ④定期的に訪問していただき、仕事ぶりを見ていただければと思います。



兼井 秀夫さん

- ①適度に頭を使い、適度に体を使い、ボケ防止に最適だと思いました。
- ②早番の時は朝5時30分に家を出るので、寝坊しないように気を付けることです。
- ③お客様から「ありがとう」「ご苦労様」と言われた時。
- ④「職場は明るく、人生は楽しく、仕事は元気よく」駐輪場のモットーを頭に頑張っていこうと思います。



近藤 春義さん

- ①リサイクルの管理をしていたが閉鎖となり待機、新たに紹介していただき勤務することになりました。
- ②早番の日は朝4時10分に起きる必要があり、前日も早く寝てテレビを少ししか見ることができず楽しみが減りました。
- ③定期券の発行や未払い点検など間違いが許されない業務なので、緊張して行っています。
- ④体力の続く限り継続して、社会とのつながりの一つとしていきたいです。



大木 進さん

- ①自分の健康管理のために何かせねばと思い入会し、この仕事を引き受けました。
- ②朝早い出勤で夏場は明るく気持ちがいいですが、冬場は真っ暗で寒くつらいのも今では大分慣れました。
- ③毎日通勤者や学生のために気持ち良く整理することで、少しでも社会の役に立つ仕事だと感じます。半日の仕事ですが、適度に忙しく適度に緊張してやりがいがあります。
- ④今後とも元気が続く限り頑張りたいと思います。

質問 内容

- ①この仕事をやろうと思ったきっかけは?
- ②大変なところは?
- ③やりがいを感じる場所は?
- ④最後にひとこと!

今後の予定

会員親睦旅行

9月26日(木)~9月27日(金)
行先 淡路島(1泊2日)

秋季グラウンドゴルフ大会

10月26日(土) 雨天11月2日(土)

いきいきまつり 11月24日(日)

健康ウォーキング 12月14日(土)

今年度は、5月に春季グラウンドゴルフ大会を終え、7月の芸能夏まつりでは、会員さんに自慢のカラオケや芸をご披露いただきました。次は9月に淡路島・洲本温泉へと親睦旅行を予定しています。定員は80名で8月9日(金)に受付を行いますので、ぜひご参加をお願いいたします。

会員の皆様におかれましては、いつも互助会活動にご協力いただきありがとうございます。互助会では、年6回の行事を開催して、たくさんの会員さんのご参加をいただいています。また、同好会活動も推進し、カラオケや踊り等7つの団体が活動しています。

会員互助会の紹介



宮崎邦弘さん

宮崎さんのお仕事

- 公園パトロール●
- 家事支援●
- 囲碁の相手●

どんな仕事にも真摯に取り組み姿勢には感心させられるばかりです。また、男性会員さんではまだ数少ない家事支援の仕事もされています。支援困難者の方の支援も、誰かがやらなければならぬと快く受けてくださいます。

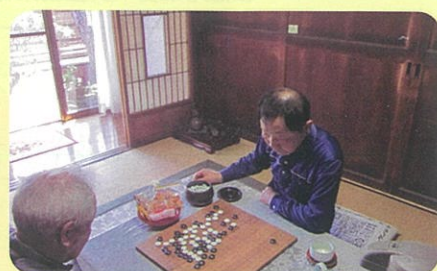
持ち前の穏やかな人柄と、仕事に対する真摯な姿勢から、利用者の方々の信頼も厚く、お礼の言葉をいただくこともあります。ある宮崎さんと同世代の男性利用者の方からは、宮崎さんとは自分でやらなければならない」という気持ちになり、作業を積極的に一緒にやられているとのことをお話をいただきました。

宮崎さん！これからもお体に気を付けて、いつまでも、お仕事頑張ってください。

推薦者：介護保険事業等推進員 近藤 敏枝



宮崎 邦弘



3年前、知人（シルバー会員）の勧めで会員の仲間に、入らせていただきました。最初は公園パトロールの仕事を、さらに囲碁の相手、部屋の掃除、トイレ・浴室の掃除、ゴミ出し日の搬出、食事作り等々依頼をいただいています。

ただ利用者様の中で急な入院や連絡なしで、留守にされると気に掛かります。今後も交通安全と健康管理に気を付けて、仲間の皆さんと声を掛け合って楽しんで、生涯現役を目指します。



楽しい研修会の予定

今年も、「楽しくてためになる！」研修会が目白押しです。ぜひ参加してみてくださいね。

睡眠と病気の話	8月20日(火)午後1時から
笑いヨガ ビランチャヨガ	9月10日(火)午後1時から(予定)
ツボと気血	10月8日(火)午後1時から(予定)
ひもを使ったストレッチ	11月19日(火)午後1時から
太極拳	12月17日(火)午後1時から(予定)
大人の折り紙	1月21日(火)午後1時から
普通救命講習会	2月18日(火)午前9時から

会場：総合福祉センター（赤松町）

保険のお知らせ

シルバー人材センターでは、会員さんが就業中に事故や怪我をされた時のために保険に加入しております。万が一事故等に遭われた場合は、すみやかにシルバー人材センター事務局へご連絡ください。

傷害保険	死亡600万円・入院日額4,500円 通院日額3,000円
賠償保険	管理財物損害1億円・免責1事故1万円
熱中症 見舞金	死亡10万円、入院2泊3日以上5万円、 入院1泊2日3万円、通院見舞金5,000円

編集後記

「お父さん。この人〇〇町の方もシルバーに入っているんだ。」
閲覧板を手に、私の部屋に入ってきた妻の言葉。
その後「シルバーあんじょう」をのぞき込みながら、二人で知っている人の名前や写真を探している。私たちは同業種同士の結婚して、同じ安城市に勤務してしましたので、二人とも同じ会報をもらってしまいました。しかし、二人で数年の間、このように、二十数年の間、一緒に読んでという記憶はありません。地域、職種、得意分野、年代等の異なる構成員で成り立つシルバー人材センターの会報ならではのことがと感しました。

広報委員一同、今後とも会の特長を生かした紙面作りを取り組んで参りたいと張り切っていますので、今後ともご支援をよろしくお願いたします。

(榎原秀夫)

令和元年度 安全就業標語

- 最優秀賞 館 正男
- 優秀賞 竹内 功
- 優秀賞 西 正秋
- 優秀賞 久保田 文夫

応募総数170点、たくさんのご協力ありがとうございました。 ※受賞作品は2・3ページの上・下に掲載されています。